

農業農村整備事業

水と土を相手に、自然との共生を図りながら営まれている農業を支援するため、水田に必要な農業用水を確保するためのダムや堰の整備、営農条件を改善するための水田や畑の整備、農村の環境整備などを行っています。



農業農村整備では 「農業用水」 水
「農地」 土
「農村」 里
を主な施策の対象として、
地域の条件に応じた整備を計画的に進めます。

これらを象徴する
「水」「土」「里」
の漢字を並べて
「水土里（みどり）」
と読んでいます。



農業農村整備事業の3つの柱

豊かで競争力のある農業

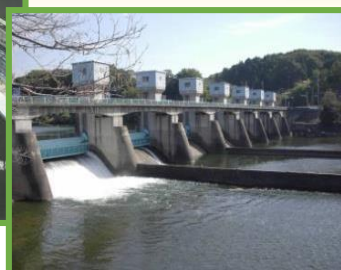
農業の成長産業化に向けた農業生産基盤整備
農業競争力強化対策

安全・安心な農業・農村

農業水利施設の戦略的な保安全管理、防災・減災対策
国土強靱化対策

美しく活力ある農村

農村整備
田園回帰・農村定住促進



●国と地方の役割分担

農業農村整備事業は、事業規模に応じて国と地方が役割分担をしています

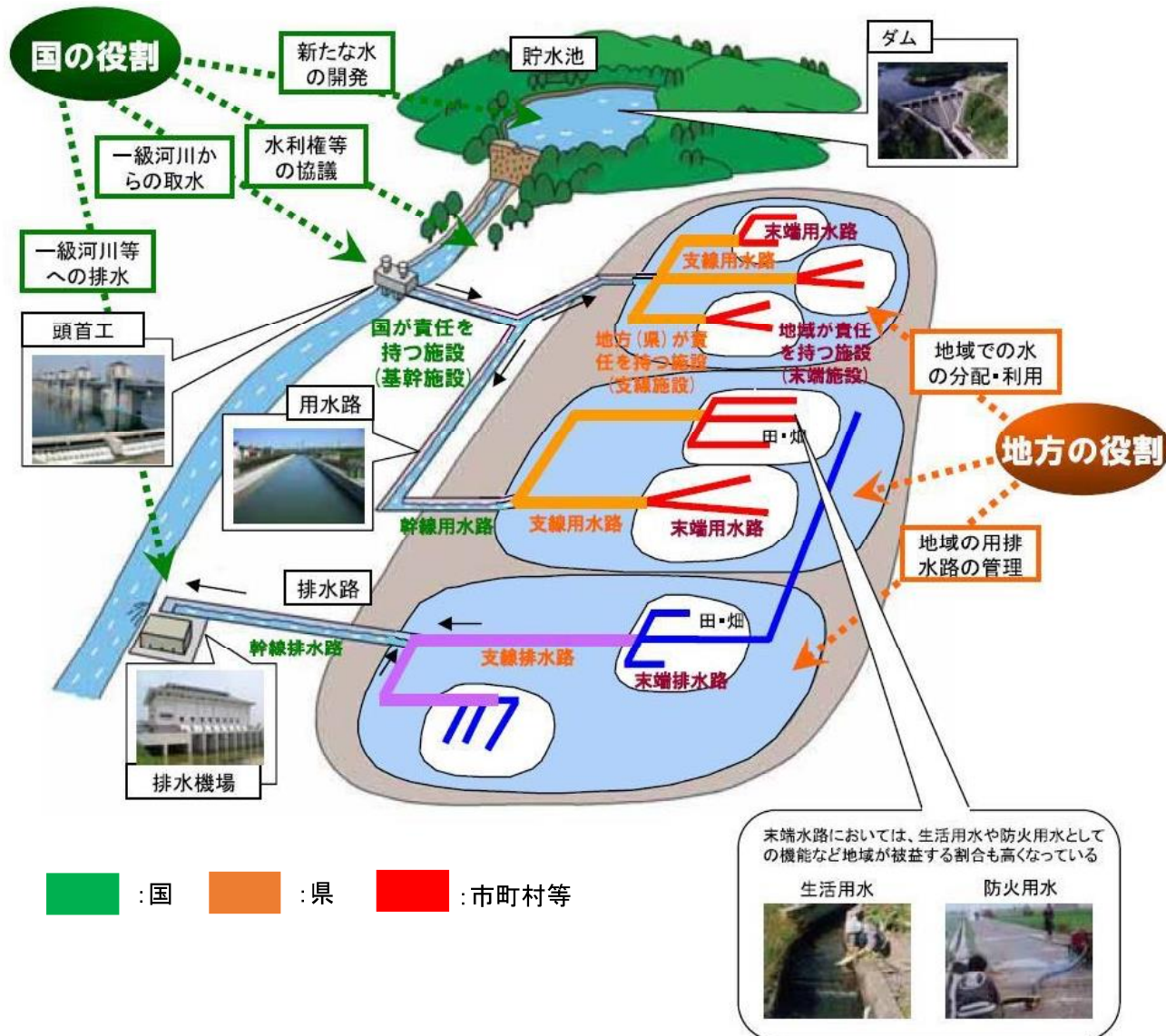
東海農政局で行っている主な業務は、

○国が直轄で行う国営事業の「調査・計画・実施」

○管内の県、市町村、土地改良区等が実施する補助・交付金事業の「採択・助言」

国と地方自治体が連携し農業基盤を整備することで、食料の安定供給に貢献しています。

<イメージ図 ～農業水利施設の場合～>



☆国の役割

- ・ダムや頭首工、幹線水路（用排）などの基幹施設の造成及び修繕を実施（※）。
- ・地方自治体が行う支線、末端施設の造成に要する金銭面の補助、事業実施に係る指導・助言。
- ※受益面積、施設の規模等に応じて県が担当する場合もあり。

☆地方（県、市町村等）の役割

- ・支線施設（県）、末端施設（市町村等）の造成及び修繕を担当。
- ・農業用施設の維持管理。

●国営事業実施の流れ

国営事業の流れ

1. 農家の申請

2. 調査・計画

3. 工事

4. 施設管理

東海農政局が行う国営事業は土地改良調査管理事務所が事業の調査・計画を行い、国営事業（務）所が土地改良技術事務所から技術的な支援を受けて事業を実施しています。

☆農業農村整備事業は、原則として農業者からの申請を基に実施します。

調査・計画の流れ



施設の機能診断



地元要望の聞き取り



関係機関との打合せ

事業計画書
作成

工事の流れ



工事の設計



地元説明



工事の積算・発注



工事の監督・検査

犬山頭首工

☆工事が完了した施設は、土地改良区や県に管理委託しています。
なお、犬山頭首工は国が直轄で管理しています。



●国営事業所の業務（新濃尾農地防災事業所）

都市化・混住化が進む濃尾平野において、持続的に都市近郊農業ができるよう、農地や地域の災害を未然に防ぎつつ、頭首工や用排水路の機能低下を回復するための整備を行っています。

■受益市町
岐阜県 3市2町
愛知県 13市5町

■受益面積 10,139ha

■主要工事計画
犬山頭首工補修 一式
幹線用水路改修 32.0km
排水路改修 27.3km

■予定工期
平成10年度～令和9年度

きれいな農業用水を送る

- ・木曽川の洪水や河床低下に対応するための頭首工改修
- ・都市化・混住化による農業用水の水質を保全するための用水路改修

農地や地域の湛水被害を防ぐ

- ・都市化・混住化による降雨流出量の増大に対応するための排水路改修



◀整備された大江排水路

▼整備された犬山頭首工



▲整備前の水路



▲水路工事状況



▲整備された水路

●国営事業所の業務（矢作川総合第二期農地防災事業所）

■受益市町
愛知県 安城市外7市

■受益面積 5,441ha

■主要工事計画
頭首工（改修） 1式
取水工（改修） 1式
用水路（改修） 15.5km
水管理施設（改修） 1式

■予定工期
平成26年度～令和16年度

近い将来想定される大規模地震に対して、耐震性を有していない頭首工、取水工、用水路の耐震化を行い、災害の発生を未然に防止し、農業用水の安定供給、農業生産の維持を図るための整備を行っています。



大規模地震から農業水利施設を守る

- ・ 明治用水頭首工の耐震化対策
- ・ 明治幹線水路の耐震化対策、液状化対策
- ・ 北部幹線水路のバイパス化

南海トラフ地震防災対策推進地域



矢作川総合第二期地区



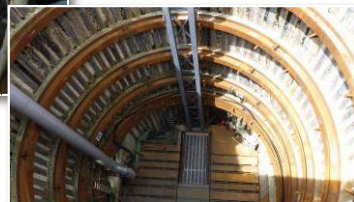
▲明治用水頭首工



用水路の改修状況▶



◀シールド工事状況



シールド工事立坑▶

●国営事業所の業務（木曽川水系土地改良調査管理事務所）

土地改良事業の実施に向けた調査、計画を行うとともに、国営事業完了地区のフォローアップや施設の長寿命化を図るためのストックマネジメントの推進、及び施設長寿命化の対策、さらに国営施設応急対策事業により原因究明等の調査や対策事業を実施しています。

地域農業の振興方向、地域ニーズの把握

- ・ 地域の農業基盤に関する情報の収集・分析を行い、農業振興上の課題を把握し、対策手法の検討
- ・ 国営造成施設の適正な管理等のための指導



安濃ダム（中勢用水地区）

調査計画業務の実施

- ・ 施設計画、事業費、経済効果の算定、環境との調和に配慮した計画の策定
- ・ 関係行政機関、関係土地改良区、地域農家等への事業説明、調整



地元農家への説明状況

国営造成施設の保全管理

- ・ 国営造成施設の適切な機能を継続的に発揮するための機能診断及び保全計画の作成
- ・ スtockマネジメントに関する新技術の検証、農業ストック情報の収集、防災情報のネットワークの整備



用水路の機能診断

直轄管理事業(犬山頭首工)

犬山頭首工は高い公共性を有し、高度な操作管理が求められることから、農林水産省が直轄管理事業において管理を実施。（通常の施設は地方公共団体、土地改良区が管理します。）



施設管理（監視・操作）の状況